

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公表番号】特表2006-504172(P2006-504172A)

【公表日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-005

【出願番号】特願2004-546132(P2004-546132)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ルート発信サービス・リクエスタ(401)を伴ったサービス階層(401、406、408、410)を有するウェブ・サービス・アーキテクチャにおいてサービスにランク付けするための方法であって、前記階層における第1のレベルのサービスが、より低いレベルのサービスを呼び出し、

前記発信サービス・リクエスタ(401)が1つ以上のサービスに関するプリファレンス(優先的選択)を示すステップであって、ランク付け機械(405)が前記プリファレンスに基づいた選択アルゴリズムを有するステップと、

前記発信サービス・リクエスタ(401)が、階層の1つ以上のレベルのサービスを呼び出すステップと、

前記階層の各レベルにおいて、サービスが、1組の可能な、より低いレベルのサービスを検出するためにディレクトリ(411)を用いるステップと、

前記ランク付け機械(405)が、前記1組の可能な、より低いレベルのサービスに前記選択アルゴリズムを適用するステップと、を有する方法。

【請求項2】

前記もっと低いレベルのサービスがサービス・リクエスタまたはサービス・プロバイダによって提供される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記1組の可能な、より低いレベルのサービスが、前記ディレクトリ(411)から前記ランク付け機械(405)に委託され、前記ランク付け機械(405)によって前記ディレクトリに好適なシーケンスが戻される、請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

前記ランク付け機械(405)に委託されるステップが、前記ディレクトリ(411)を用いる前記サービスには不可視である、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記1組の可能な、より低いレベルのサービスが、前記ディレクトリ(411)を用いる前記サービスによって前記ランク付け機械(405)に送信され、前記ランク付け機械(405)によって前記サービスに好適なシーケンスが戻される、請求項1または2に記載の方法。

【請求項 6】

前記ディレクトリ（４１１）を用いる前記サービスに単一の結果または結果のシーケンスが戻される、請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記階層における、より低いレベルのサービスの呼び出しが、より高いレベルのサービスには不可視である、請求項 1 から 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

前記発信サービス・リクエスト（４０１）のプリファレンスによって、前記発信サービス・リクエスト（４０１）がサービスを利用したい順序に前記サービスをランク付けし、サービスを用いないよう除外し、もしくは選択基準に影響を与える他の選択を提供し、またはそれら全てを行う、請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 9】

前記発信サービス・リクエスト（４０１）のプリファレンスが、コスト、効率、速度、および信頼性を含むサービス基準の品質に基づいている、請求項 1 から 8 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 10】

発信サービス・リクエストのプリファレンスがある場合、前記プリファレンスは、前記ディレクトリ（４１１）を用いる前記サービスによる選択よりも優先される、請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 11】

前記優先的選択されたサービスが利用可能でない場合、以降のサービスが前記発信サービス・リクエストのプリファレンスを参照して得られる、請求項 1 から 10 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 12】

発信サービス・リクエストのプリファレンスが保存されていない場合、前記ディレクトリ（４１１）を用いる前記サービスが選択を行う、請求項 1 から 9 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 13】

ルート発信サービス・リクエスト（４０１）と、

第 1 のレベルのサービスが、より低いレベルのサービスを呼び出すサービス階層（４０１、４０６、４０８、４１０）と、

前記階層においてサービスを検出するためのディレクトリ（４１１）と、

1 つ以上のサービスに関する前記発信サービス・リクエストのプリファレンス（優先的選択）に基づいて、サービスのための選択アルゴリズムを適用するための手段を有するランク付け機械（４０５）とを有し、

前記階層の各レベルにおいて、前記ディレクトリ（４１１）が 1 組の可能なサービスを提供し、前記ランク付け機械（４０５）が前記選択アルゴリズムを適用して好適なサービスのシーケンスを提供する、ウェブ・サービス・アーキテクチャ。

【請求項 14】

ルート発信サービス・リクエスト（４０１）を伴ったサービス階層（４０１、４０６、４０８、４１０）を有するウェブ・サービス・アーキテクチャのためのコンピュータ・プログラムであって、第 1 のレベルのサービスはもっと低いレベルのサービスを呼び出すものであり、前記コンピュータに、

前記発信サービス・リクエスト（４０１）が 1 つ以上のサービスに関するプリファレンス（優先的選択）を示すステップであって、ランク付け機械（４０５）が前記プリファレンスに基づいた選択アルゴリズムを有するステップと、

前記発信サービス・リクエスト（４０１）が、階層の 1 つ以上高いレベルのサービスを呼び出すステップと、

前記階層の各レベルにおいて、サービスがディレクトリ（４１１）を用いて 1 組の可能な、より低いレベルのサービスを検出するステップと、

前記ランク付け機械（４０５）が、前記１組の可能な、より低いレベルのサービスに前記選択アルゴリズムを適用するステップと、
を実行するためのの、コンピュータ・プログラム。